

題字／原田 美哉

No. 119 / 2025.8.31



8月15日午後、飯網中学校講堂にて『二十歳を祝う会』が開催され、57人が出席しました
同日午前には、同じ場所で『25歳リベンジ成人式』が開催されました。そのようすは裏表紙で

photo / 公民館

主な掲載記事

通学合宿	2～5
おじゃまします・あっちこっちこの町.....	6
ねがい・ど～こだ!?! など	7
公民館ダイアリー・お知らせ・図書室からなど ...	8～10
アルバムからこんにちは・さんぼ道.....	11
いっぴなレポート.....	12

特集

通学合宿

「ど～こだ!?!」では、答えを募集しています！ぜひ、ご応募ください！！

通学合宿

通学合宿とは、子どもたちが親元を離れ、地域の公民館などに宿泊し共同生活することで、自主性や協調性を育むことなどを目的として開催されるものです。飯綱町では、昨年度、三水小学校の児童を対象に初めて開催され、今年度は、牟礼小学校も対象に加わり、各校の4年生から6年生が松雲寺や町民会館で共同生活を送りました。写真を中心にそのようすをお伝えします。

編集委員 木賀田 宏之、西村 啓大、速水 克明、仲俣 茜



科学実験で風船を飛ばす
(松雲寺・三水小)



合宿最終日
(元気の館・牟礼小)

参加者のまわり

- ゲーム機、携帯電話、マンガ、菓子などの持込みはしない
- 期間中は塾や習い事などに参加できない
- 参加者同士協力して食事準備や片付け、掃除などを行う
- 上級生は下級生の面倒をみる
- しっかりあいさつをする

日程等

三水小学校

7月8日(火)～11日(金) 3泊4日
場所：松雲寺 参加者：13名

牟礼小学校

7月9日(水)～11日(金) 2泊3日
場所：町民会館 参加者：19名

事前説明会

開催にあたり、参加者向けオリエンテーションが開催され、食事メニューやどのような合宿にしたいかを班ごとに話し合い決めました。



カレールウ選りも真剣です



電卓をたたきながらの買い物

牟礼



夕食のクリームシチュー作り



はじめの集い



ボランティアが用意したおやつジャガイモ



カレー鍋オープンの瞬間



ボランティアに見守られながらカレールウを投入



デザートの盛り付け



片付けも自分たちで



「毎食楽しくいただきました」





この日のおやつはかき氷



自由時間のカードゲーム



班別ミーティングで1日を振り返る



えんたくんにイラスト作成



ボランティアによる読み聞かせ



かき氷で染まった舌の見せ合い

三水



こぼさないように配膳



夕食作り



宿題の時間



朝、学校へ出発



釣り鐘の横で犬と遊ぶ



朝食の時間



科学の実験に興味津々



ボランティアによるサクソ演奏



自由時間のUNO



終わりの会にて感想の発表



終わりの会前のミーティング



今日のおやつは流しそうめん

牟礼2班

- ご飯をみんなで作るとおいしかった。
- チームワークがあればなんでもできると学んだ。
- 人とのふれあいでその人の内面が見えた。

牟礼1班

- うれしかったことは、みんなが笑えたこと。
- しっかり話し合って決めることが大切なんだと学んだ。
- 「ありがとう」を大切にしていきたい。

参加した 子どもの感想



三水2班

- ごはん作りが大変だった。
- 仲よく助け合いながら楽しい合宿にできた。

三水2班

- みんなが気持ちよく過ごせるように、そうじや当番を守った。
- けんかもしてしまっただけ、協力できた。
- 来年はもっとたくさん泊まりたい。

三水1班

- 料理がおいしくできた。
- 実験が楽しかった。
- 安全に楽しく過ごせた。

まとめ

今回の通学合宿で、親元を離れて何日も生活することを初めて経験した家庭が多かったようです。合宿期間中に不安があった保護者もいたようですが、参加児童が兄弟に学校で伝言を託し、「私は楽しんでます」ということを伝えた家庭があったり、子どものいない静かな生活を体験した家庭があったりと、子どもだけでなく親御さんにとっても貴重な経験ができたようです。

編集委員が取材へ行った際には、スリッパをさっと差し出してくれる子、調理の際に自分の担当をスムーズに決める子など、自ら考え行動に移す姿を見ることができました。今回の合宿をきっかけに、さらに自立心が育まれたのではないのでしょうか。

合宿終了後の子どもの変化

(保護者アンケート結果より)

自分のことを
自分ですることが
増えました

食事を作る
苦勞が
わかったようです

「自分で適当に
食事の支度が
できると思う」と
言っています

少し自分に
自信がついた
ように見えます

親元を離れて
泊まりに行ける
ようになり
成長を感じています

「やっぱり自分の
家が良い」とも言い、
帰る場所が
あるありがたさ
を感じたようです

メディアの時間が減り、
他のことで
遊ぶようになりました

残念ながら、
あまり変化は
ありませんでした



Unite up izuna スケートボードパーク

(いっづなコネクトEAST)

今年7月、飯網町にスケート

ボード専用の施設がオープンしました。場所はいっづなコネクトEAST（旧三水第二小学校）の体育館。さっそくスケボーを始めて1年になる息子を連れて行ってきました。

受付を済ませて体育館の中に入ると、広々としたスペースにバンクやボックスと呼ばれるスケボー用の障害物が設置されています。こうした施設は屋外にあることも多いのですが、ここの雨の日も多いのですが、ここができて良かったです。

そもそもどうしてこの場所がスケボーパークになったのでしょうか。運営団体Unite up izunaの代表、眞喜志祥吾さんに聞くと、きっかけは2022年に「町で何かをやりたい」と有志が集まって行われた「いっづな若者会議」だったそうです。

眞喜志さんは若者会議で「飯網町に来てくれる人を増やしたい」と自身が好きだったスケボーを活性化の手段の一つとして提案。そ

こからさまざまな準備をしていました。

2024年には眞喜志さんを含む若者会議のメンバーが、体育館の隣にある屋外プールを活用してスケボーができるよう整備しました。実はここで昨年夏に行われた初心者向けのレッスンで、私の息子は人生初のスケボーを体験。私もこれまでスケボーに触れる機会がありませんでしたが、人見知りの息子がスケボーパークで出会った人と自然と言葉を交わしている光景を見て、年齢や所属など関係なく仲良くなれるのも魅力の一つだと思いました。

「スケボーは、上手い人も初心者も大人も子どももみんなが同じ空間で滑るから仲間になりやすいんです。しかも最初はみんな初心者だったの

で自然に応援するし、技ができた時には讃えあう雰囲気がありますね」と眞喜志さん。

スケボーをやる際に必要なボード・プロテクター・ヘルメットは無料貸出しもあるとのこと。これからスケボーがきっかけで飯網町に来る人が増えていきそうですよね。

（入口 梓）

Unite up izuna スケートボードパーク

利用料：1 DAY 500円 / 5回券 2,000円
※隔週木曜に初心者向けのレッスン開催中（詳細はUnite up izunaインスタグラムをご覧ください）



眞喜志さんは沖縄県出身。18年前に長野県へ移住、8年前から飯網町で暮らしています



障害物の中には跳び箱や平均台も。三水第二小学校時代のアイテムも活用されています



タイトル / 近藤 理香

クリーン〇〇

No.82

梅雨の時期に、それらしい雨が降らないまま夏を迎え、カンカン照りの日々がしばらく続いた今夏。特に農家さんは、作物の種類にかかわらず、祈るように天気予報を見るも、何度も裏切られたという方は多いのではないのでしょうか。県外では、農業用水はおろか水道水さえ足りなくなるかもしれないといった事態に陥ったところもあったようです。そこで今回は、飯網町の「水回り」で気になっていた建物に注目しました。



田んぼや畑のなかに現れるこんな建物

ました。町のホームページにも記載がある通り、これらの施設は下水処理施設です。ホームページには「農業集落排水施設」と記載されているため、農業のためだけのようなイメージがわきますが、実際には、施設がある周辺地域の農業排水だけでなく、生活排水も集まるところだそうです。移住してくる前までは、身近に上下水道施設も用水もなかったりで、そういったインフラが当たり前に整備されていることについて気にも留めませんでした。中山間地に移住してきたことで、上下水道が整備されているありがたさを、農家になったことで用水が整備されているありがたさを身をもって感じている今日この頃です。（三原 彩音）

公民館長のほろいっしょ。

飯綱町では「二十歳を祝う会」が8月15日に行われ、成人式から名称を変更して今年で4回目となりました。また今年はそれとは別に15日の午前中に、コロナ禍で成人式が出来なかった方が5年越しの「成人式」を有志で企画行いました。今回の公民館報でそのようすが掲載されています。5年越しの「成人式」は、どんな思いで企画されたのでしょうか、きつと素晴らしい「成人式」になったと思います。

私が20歳を迎えた時から「成人式」はお正月からお盆の時期に変わり、当時は牟礼村と三水村に分かれ行われました。同じ飯綱中学校を卒

業した同級生ですが成人式は別々でした。

先日、「いいいづな歴史ふれあい館、リニューアル記念講演会」があり、北信五岳（妙高山群）の中で飯綱山が一番古い山で、約34万年前に誕生した山と言っていました。この講演で、地質学的に最も古い飯綱山麓の自然の中で生活している私たちが本当に恵まれていると知りました。

20歳を迎えた方も、5年越しの「成人式」を行った方も、同じ校歌、「飯綱山こそわれらが希望」と歌ってきました。20歳を迎える機会に、改めて校歌を口ずさみ、飯綱山の恩恵を感じながら、これからの人生を歩んで行って欲しいと思います。

（公民館長 浅岡義樹）

ねがい

114

身近な人権

「お母さんヒス構文」をご存じですか？
論理を飛躍させ、論点をすり替えてヒステリックな語気を伴うことで相手に罪悪感を抱かせる構文をさす俗語で、お笑い芸人のネタとしてSNSで話題になりました。下の子に注意するとき、「それ、ヒス構文だよ」と上の子からダメ出しされると、唸ることしかできなくなります。
真剣に叱っているつもりでも、気づか

ぬうちに子どもの人権を傷つける理不尽なことまで言ってしまう、ストレスのかけ口になってしまっている場面もあります。親子といえど、同じ人間としてお互いの権利を尊重していかなければなりません。もちろん、相手が誰であれ、人権を尊重して落ち着いて対話するのは難しい作業です。疲れて自分に余裕がないとおおさらのこと。研修では「人権感覚は訓練し続けることが必要」と教わりました。相手の立場に立って想像力を働かせる訓練を続けていきたいと思えます。生きていくだけで価値がある社会、人権が尊重される社会は、学びと対話を重ねることで築かれるはずですよ。身近な関係の中でも日頃から意識していけたらいいですね。

（社会教育委員 西林薫）

118号「ど〜こだ!?!」答え

「大和商店」さんポストです。

■下の二次元コードを読み取ると118号の答えの位置図が表示されます。



答えを募集します!



photo / 宮本 隆之

これは、ど〜こだ!?!

ヒント 合格祈願、相模

正解した方の中から抽選で5名様にみつどんグッズをプレゼントします。皆様のご応募お待ちしております。

応募様式 お好きな様式に、お名前・ご住所・電話番号・答え・公民館報の感想をご記入ください。

応募先 〒389-1211 飯綱町大字牟礼1989
飯綱町民会館内館報編集室
TEL:253-6560 FAX:253-6670
E-mail:gakushu@town.iizuna.nagano.jp

応募締切 10月31日（金）

抽選結果 プレゼント発送をもって当選とします。

※なお、お電話での受付は行っておりません。

いいづな大学（シニア大学）公開講座



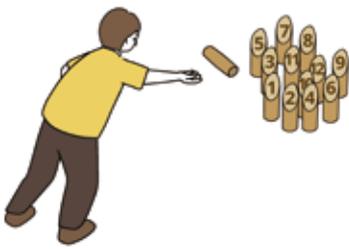
講演のようす

7月16日、いいづな大学の公開講座を開きました。講師は信州大学芸術研究大学院教育学系教授・竹下欣宏先生。演題は「氷河時代の野尻湖〜信州にナウマンゾウがいたころ〜」。

野尻湖・立が鼻の発掘は、1962年に第1回が実施されました。2025年3月には第24次発掘が行われ、60年以上も発掘が続けられています。地層からは約6〜4万年前の石器や骨器が見つかっており、人類の痕跡が期待される重要な発掘地です。氷河時代という「アイスエイジ」のような世界を想像するかもしれませんが、気温は今より3〜4℃低い程度で、野尻湖の当時の気候は現在の釧路市に近かったとのこと。

もし人類の痕跡（足跡など）が見つければ、日本最古の遺跡となる可能性もあり、今後の調査に期待が高まります。受講者は、地元で眠る壮大な歴史ロマンにふれ、地質学の奥深さを実感していました。

第17回飯綱町スポーツレクリエーション大会



ニチレクボール 優勝
Aブロック 普光寺

モルック 優勝
Aブロック 普光寺
Bブロック 赤東①
Cブロック 中宿①
Dブロック 倉井
Eブロック 牟礼①

キックベースボール 優勝
Aブロック 平出
Bブロック 野村上
Cブロック 小玉

7月6日、第17回飯綱町スポーツレクリエーション大会が開催されました。天候にも恵まれた快晴の中、キックベースボール、モルック、ニチレクボール、ゲートボールの5種目が行われ、それぞれ手に汗握る白熱した試合が繰り広げられました。

ゲートボール 優勝
Aブロック 平出
Bブロック 栄町
Cブロック 普光寺

ふらばぐるバレーボール 優勝
Aブロック スーパー赤東ブラザーズ
Bブロック 東黒川
Cブロック 普光寺



始球式



開会式

花づくり事業（北信五岳道路花壇植栽）



おかげさまで大きく育ちました



植栽のようす

6月16日に、北信五岳道路（上水内北部広域農道）の三水郵便局前から新道信号号までの歩道花壇へ花の植栽を行いました。毎年普光寺地区・芋川地区のボランティアの方々が参加してくださり、今年も13名の方が公民館職員及び事務局と共に汗を流していただきました。また、町内の学校・団体・個人の方などからお申込みいただき、24カ所それぞれに花を植えていただきました。ありがとうございます。今年も町のいたる所で元気に花を咲かせています。

第14回町民運動会開催

10月12日(日)ふれあいパーク運動場で、第14回町民運動会を開催いたします。実行委員会では、大綱引きや分館対抗リレーなど様々なプログラムを計画しています。お子様から高齢者まで皆さんが参加できますので、奮ってご参加ください。スポーツの秋、一緒に盛り上がりましょう。



いづな大学公開講座「音楽鑑賞会」開催のお知らせ

いづな大学では、音楽鑑賞会「昭和歌謡とジャズの調べ」懐かしいの青春」にタイムスリップⅡ」を開催します。音楽家の久遠肇志氏と万年青春(OMOTOHARU)によるバンド演奏になります。

入場は無料で、いづな大学を受講されていない方、町内外問わずどなたでも鑑賞いただけます。懐かしい音楽とともに、心温まるひとときをお楽しみください。

日時 10月22日(水) 午前10時から12時まで
場所 飯綱町民会館ホール
問合せ 飯綱町公民館 TEL 253-6560

第26回「メディアを考える日」リスト

9月10日は第26回「メディアを考える日」です。子ども読書活動推進委員会では、読書の大切さを見つめ直す機会として「飯綱町おすすめブックリスト」を作成し、飯綱町公民館図書室で配布しています。ぜひご覧ください。



図書室から



中学校図書館新着本

- 世界の美しい染めと織り 巧藝舎
- 暮らしの物語 高野 玲
- 基本のロープワーク 羽根田治
- 文房具の解剖図鑑 ヨシムラマリ
- 毎日の発酵×薬膳スープ 大竹宗久
- 論理的思考とは何か 渡邊雅子
- 13歳からの エネルギーを知る旅 関口美奈
- 世にも不思議な法律図鑑 中村 真
- 量子テレポーテーションで 人間は転送できるか? 二間瀬敏史
- 愛がポロポロ 爪切男
- 独断と偏見 二宮和也
- 世界の本当の仕組 バーツフラ・ミシエル
- 薬膳食事帖 リョータ
- ふつふ写真散歩 小池紀子
- 「使い切る」ソーイングと 暮らし 美濃羽まゆみ
- コネ、スキル、貯金なしから 「好き」を仕事にするまでに やってきたこと フジワラヨシト
- 見えない情報を読み解く技術 西隈俊哉
- ブラックホールは白くなる カルロ・ロヴェッリ

公民館図書室新着本

- 図解でわかる熱エネルギー エネルギー総合工学研究所
- 一般図書
- ゆるストイック 佐藤航陽
- 水族館飼育委員のただならぬ裏側案内 なんかの菌
- 中年女子のゆる薬膳。 池田陽子
- 海の賢者タコとくらす もち
- もう困らない! 暮じまい・仏壇じまい 小西正道
- 「しやすしい」の作り方 下地寛也
- ペットを愛した人たちが ペットロスについて 語ったこと サラ・バイダー
- 花を育ててみたいのですが。 花福こごる
- 数の進化論 加藤文元
- 若杉ばあちゃんの野草料理 若杉友子
- おひとりさまの老後大全 國松典子
- どうせ世界は終わるけど 結城真一郎
- フロントライン 増本 淳
- 老活の愉しみ 帚木蓬生
- サイレントシンガー 小川洋子
- 書く習慣 いしかわゆき
- 食品の保存テク 徳江千代子
- パッチワークの アイデアノート 藤田久美子

● 教養としての「民法」入門 遠藤健一郎

● 旬のカレンダー 旬の暮らしを楽しむ会

● 「なぜ」聞かない質問術 中田豊一

● 小さなダーニング刺繍 ミムラトモミ

■ 児童図書・絵本

● おっかけにんじゃ いちごりら

● よつこそじごくへ もりのどうぶつ

● となりのどうぶつ とつきゆつれつしやが やってくる!

● よあけのはこ ほんやくすると

● ちようちよむすびの ムスビーナさん

● 10ばんだ

● けがをした日

● さいぎよつの どんろんこぎよつだい

● リコーダーがうまくなる 狂言でなんだ?!

● 世界のミステリー1000図鑑

この他、随時新着本が入っていますので、中学校図書館・公民館図書室へお出かけください

バドミントン交流会

6月29日、今年度初めての試みで「バドミントン交流会」を開催しました。

近年のバドミントン人気もあり、当日は小学生以上の選手100名程参加があり、盛大に開催することができました。



84歳と83歳のペア（奥）の試合風景

第1回飯網カップ ミニバスケットボール大会 (飯網町町制20周年記念大会)

7月19日、飯網町町制20周年記念大会として「第1回飯網カップミニバスケットボール大会」を飯網中学校体育館で開催しました。

近隣市町村から8チームの小学生が集まり熱戦を繰り広げました。



飯網ミニバス
(女子)の様子



ソフトバレーボール大会

6月29日、令和7年度ソフトバレーボール大会が開催されました。

現在、飯網町には2チームのソフトバレーボールクラブがありますが、近隣市町に声をかけて数回（上水内郡・東北部）大会が開催されています。今年は飯網町が当番で三水B&G体育館で行われました。

豊野、信濃町からチームを迎え、熟年パワーを十分に発揮して楽しく和やかに開催ができました。



強烈なサーブを打つ瞬間…

第13回飯網町スポーツ協会長杯 小学生バレーボール大会

7月20日、第13回飯網町スポーツ協会長杯小学生バレーボール大会を飯網町で開催しました。

男女各8チームが集まり頂点を目指し熱戦を繰り広げました。



力強い選手宣誓



白熱した試合の様子

スポーツ協会試合結果

令和7年度中学総体東北信バドミントン大会

期日 6月14日（土）、15日（日）

場所 長野市

男子シングルス 第4位 北村 悠斗

男子ダブルス 第2位 北村 宏斗

第45回全日本バレーボール小学生大会長野県大会

期日 6月29日（日） 場所 軽井沢町

男子の部 準優勝 三水ジュニア

第13回飯網町スポーツ協会長杯小学生バレーボール大会

期日 7月20日（日） 場所 飯網町

男子の部 準優勝 三水ジュニア

令和7年度モルテン杯長野県小学生ソフトバレーボール大会北信地区大会

期日 7月20日（日） 場所 須坂市

男子の部 第3位 三水ジュニア

塩尻市スポーツ協会夏季バドミントン大会

期日 7月20日（日） 場所 塩尻市

中学生男子シングルス

第2位 北村 宏斗

第3位 北村 悠斗

中学生男子ダブルス

第1位 北村 宏斗

第24回長野SOBCジュニアバドミントン大会

期日 7月30日（水）、31日（木）

場所 長野市

小学4年以下女子シングルス

第3位 笠井 愛菜

小学4年以下女子ダブルス

第2位 笠井 愛菜

小学2年以下女子シングルス

第1位 笠井 朝華

小学1年以下男子ダブルス

第1位 北村 宏斗

小学6年以下男子シングルス

第1位 石川 任

第19回飯網町民ゴルフ大会

期日 8月3日（日）

会場 長野国際カントリークラブ

優勝 森野 和幸

準優勝 木賀田 敏文

第3位 高野 千里

シニア優勝 木賀田 敏文

レディース優勝 飯島 博世

45年前の写真



ひと仕事終えて記念写真

この写真はどこの建物でしょうか？
「どこか？」ではありませんので正解を申し上げますが「普光寺公民館」です。庭に植栽をした際の記念写真と思われませんが、普光寺公民館に掲額されていきました。左側に記載のとおり1980（昭和55）年当時の建物です。

「普光寺公民館」と記された門柱は現存しており、消火栓の標識が見えます。また、向かって右側に見える青い壁の建物は現存しています。当時は保育所として使用されていたと思われるですが、今は物置となっています。昭和40年代には青い壁の建物は建築されておらず、公民館が保育所となっていました。

その後、1986（昭和61）年には「農村婦人の家」として全面改築され、生活改善活動の拠点ともなっております。さらに時代を経て改装が施され、現在の「普光寺公民館」となっております。写真に写っている当時の普光寺区の幹部の皆様、お元気でいらっしやいますか？（高橋弘之）

俳句

（飯網俳友会）

令和七年七月句会より

ふろ上がり夜風涼しやハイッビール

清澤今朝勝

梢なす大樹の古刹夏の月

高野 修

まどろめば夏風に乗り母の声

龍野 由子

夕涼み蔵の町並み風もとめ

田宮 秀英

敬老日互いに耳に手をあてて

中嶋 良秋

手枕や頬を撫でゆく青田風

仲俣 一重

浴道に焼きもろこしの醤油の香

日野 秀静

風生る森に響きし蝉の声

前野 泉

短歌

猛暑耐えヒマワリの花凜と咲く

熱中症などなにくわぬ顔

金井 幸江

ウォーキング朝のしづまを抜けいでて

鈴の音高く冷気に浸た

武田タヅ子

かしこくもばんぞいの手をグーパーに

眠る天使は生後十日目

矢野 玲子

里山に日差しがげれば「カナカナ」と

カナカナ蝉の合唱始まる

町田智頭子

さ ぽ 道

私が子どもの頃住んでいた所では夕方5時に（夕焼け小焼け）のメロディが流れ、それを合図に外で遊んでいる子どもたちは家に帰ることになっていました。子ども心に、夕暮れの空がだんだん暗くなって漠然と不安な気持ちになりました。

飯網町では平日午後3時に防災無線から町内小学校校歌のメロディが流れてきます。これは小学校の全校を知らせているので外で作業されている方、車を運転している方などみんなで下校中の子どもを見守れるようにとの合図だそうです。

今年の1月、長野駅前で起きた無差別殺人事件は大人も子どもも大きな衝撃を受けました。逃走し

た犯人が逮捕されるまでの数日、町内でも学校や行政の方々がパトロールを続けていました。

私は福井団地に住んでいます。少しでも見守りになればと思います。いつもの3時のメロディに合わせて通りを歩き出したところ、あの角の角とあちこちから、犬連れ散歩の方やウォーキング風の方が通りに現れて通学路を行き交うようになりまし。みなさん自然とこの時間にそれぞれ子どもたちを見守っていたんだと分かり、さりげないおもいやりにほっこりしました。

昔とは違う危険なことも起き不安なことも多い時代ですから老若男女、お互いに心配りが大事だと思っております。（高澤）

25歳リベンジ成人式



おめでとうございます！



リベンジ達成！



実行委員として企画に奔走した5人

同級生と先生も参加！ 手作りの成人式

中心となって企画を進めたのは、中嶋彩花さん、池田尋菜さん、宮澤聡太さん、菅原優紀奈さん、水上瞳さんの5人。彼らは中学時代の4クラスの代表に連絡員を依頼し、同級生に声をかけまし

2020年、新型コロナウイルスの影響で多くの成人式が中止となり、新成人たちは晴れ舞台を失いました。1年延期されたものの、それも再び中止に。そんなやせせない思いを抱えたまま、5年の月日が流れました。

しかし、その中の一人、中嶋彩花さんの営むお店「消灯珈琲」に同級生が集まるようになり、自然と「みんなで集まりたい」という気持ちが強くなります。話し合ううちに、「25歳という節目の年に、自分たちで成人式をやるぞう」という熱い思いが固まりました。

その結果、成人式には54人、アフターパーティーには49人が参加することに。さらに、お世話になった先生も参加を表明し、喜びはさらに大きなものとなりました。

開催までちょうど1カ月を切った頃に、取材させていただいたところ、進行表や司会の台本、参加者への案内など、準備は佳境を迎えています。中嶋さん自身は消灯珈琲の移転準備で大変な時期ではあるものの「気の置けない仲間たちと楽しく準備を進めている」と話していました。

「コロナ禍で失われた大切な節目を、自分たちの手で作り上げた若者たち。25歳を迎える彼らの成人式は、きつと忘れられない特別な一日となったことでしょう。」

飯綱町から甲子園へ



「本当に悔しい気持ちでいっぱいです。そう今の気持ちを打ち明けつつも、すでに前を向き、「春のセンバツ出場に向けて必死に練習しています」と話してくれたのは、今夏、飯綱町から甲子園出場を果たした久保田悟くん（松商学園2年/三水小・飯綱中出身）だ。

第107回全国高等学校野球選手権大会を制し、4年ぶりに夏の甲子園出場を果たした松商学園。久保田くんは、県内外から強者が集まる同校で、2年生ながら、9番セカンドとして奮闘した。今回、甲子園に出場したチームは、当初から「日本一」を目標に掲げて練習に励んできたという。だからこそ、長野大会を制して、甲子園への切符を手にしただけで満足せず、仲間たちと目標を再確認しながら甲子園に向かい、現地でもそれを常に意識していた。しかし結果は、初戦敗退。「全国のレベルには、まだまだだな」と痛感しました。チームとしても、個人としてもまだまだですね。本当に悔しいです。」

悔しさバネに再スタート

甲子園から帰郷早々、すでに新チームとしてスタートをきった松商ナイン。久保田くんは、新キャプテンに任命された。「チームを引っ張るために、視野を広くもって、全員の見解をしっかり尊重しながらも、松商監督が掲げる『心の野球』（エラーや打率不振など、どうしてもうまくいかないことが多いスポーツである野球において、それを他人や環境のせいにするなど、矢印を外方向に向けるのではなく、自分の心に向けて、その状況で自分には何ができるかを考えることに重きを置く【松商監督談】）を大事にしていきたい。スローガンも『心勝（しんか）』とした。一日一日の練習を公式戦だと思つて、甲子園だと思つてやるといふことを大切しながらやっていきたいと思つています」とその背中にはたくましい。松商監督も「彼は本当に率先し

飯綱ドリームズから夢の舞台へ

て動いてやろうとしてきています。新チームが始動してからは、久保田中心に練習メニューを決めたり、こちらが求める以上のものを提案してきてくれたりしています」と期待を寄せる。

兄に憧れて、野球をはじめたという久保田くん。小学5年生の時に、大きな大会で優勝したことで、野球で勝つ楽しさを知り、「もっと勝つたい」と、勝負に貪欲になっていった。そして「この時に」自分のなかの考えがかわった」とターニングポイントを振り返る。

中学、高校と進むなかで、行き詰まった時には、ドリームズに入つて、野球をはじめた頃の気持ちに立ち返るといふ。「ドリームズに入つてから、龍澤輝幸さんをはじめとして、本当にいろんな方々に野球をする楽しさを教えてもらった」。ミスを恐れずに純粋に野球を楽しんでいた少年時代を思い返し、原点回歸するようにしている。

後輩たちへエール

「しっかりと基本に立ち返つて『もっとうまくなりたい』っていう気持ちがあれば、上のレベルにいけると思いますが、飯綱町という小さいところからでも、甲子園はめざせます。これに関しては、一つ勇気を与えることができたかなと思うので、自分ももっとこれから活躍して、後輩たちに憧れてもらえるような存在になれるように頑張ります。」



帽子のつばの裏には「日本一」の文字が光る